

北海道工業大学建築学科主催
第4回高校生対象建築デザインコンペ

課題

「地中の家」

住宅は通常、地上に建っています。

でも、もしもぐらのように地中に家をつくるとしたら

どんな家になるでしょうか。外観を持たない地中の家。

家に入る入り方は？光をどうやっていれる？

暮らし方のシチュエーションが変わるだけで随分考える事が変わってきます。

自由に発想してそれぞれの地中の家を考えてみてください。

提出期限：2013年8月31日（当日消印有効）



審査員

永山祐子



1975年東京生まれ。98年昭和女子大学卒業。98年青木淳建築計画事務所入所。

2002年永山祐子建築設計設立。

主な仕事に、「LOUIS VUITTON京都大丸店」(04年、京都)、「丘のある家」(06年、東京)、「カヤバ珈琲」(09年、東京)、「木屋旅館」(12年、愛媛)など。

05年、ロレアル賞「芸術と科学の色の賞」奨励賞、

JCD Design Award「ルイ・ヴィトン京都大丸店」奨励賞。

06年、「丘のある家」AR Awards（UK）優秀賞。

12年、ARCHITECTURAL RECORD Award(USA)、Design Vanguard2012受賞。

京都精華大学、昭和女子大学、お茶の水女子大学、名古屋工業大学等で非常勤講師を務める。

13年7月、瀬戸内海豊島に設計中の横尾忠則氏の美術館「豊島横尾館」が完成予定。

■設計条件

この家に暮らす人が何人で、どんな人であるか、この家がどんな場所に建って、そのまわりがどんなになっているのか、家の形、つくる材料、階数、大きさ、間取りなどの条件は、設定していません。今回の課題にぴったりと思う条件を応募者の皆さんが、自由に設定してください。

■ 提出するもの

- ・自分の構想案を解りやすく効果的に表現するために適当と思う図（家の外観や内観のスケッチ、配置図、平面図、断面図透視図など建築図面、模型写真、説明図など、何でも良いです）や文章（短く簡潔に）をA 1 判用紙1枚（841mm×594mmの厚紙（縦書き））に自由にレイアウトして提出してください。
- ・図の作成方法は、手書き、コピー、CADなど自由です。

■応募要項、

- ・応募資格：**普通高校、工業高校、商業高校など高校に在籍している生徒**とします。応募は個人とし、グループの応募は不可とします。
- ・提出期限：**2013年8月31日**
- ・**提出はすべて郵送とし、当日消印有効**
- ・提出先：〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 北海道工業大学空間創造学部建築学科 建築デザインコンペ委員会
- ・応募者の氏名、学校名（科名）、学年、応募者の在籍する学校の郵便番号、住所、電話番号、FAX番号を記入したA 4サイズの用紙を封筒に入れ、図面と一緒に梱包の上、送付してください。また、提出するA 1判の裏面に学校名、氏名を明記してください。

■審査委員

永山祐子建築設計（永山祐子建築設計主宰）

■審査・表彰

- ・提出された応募作品をもとに、審査委員が審査を行います。
- ・上位入賞者は表彰式に招待します。
- ・表彰式は審査委員の講演会が実施される、2013年10月下旬頃に開催します。
- ・表彰式では、上位入賞者の表彰とともに審査委員から作品の講評を行います。

■入賞及び賞

- ・最優秀賞：1点（表彰状、図書券10万円の授与、表彰式への招待）
- ・2等賞：1点（表彰状、図書券5万円の授与、表彰式への招待）
- ・3等賞：2点（表彰状、図書券3万円の授与、表彰式への招待）
- ・佳作：10点程度（表彰状の授与）

■結果の公表

審査結果は、応募者が所属する高等学校へ通知するほか、北海道工業大学のホームページ、北海道工業大学アニュアルブック（隔年発行機関誌）に掲載、および北海道工業大学建築学科展覧会に出展いたします。

※北海道工業大学ホームページ：<http://www.hit.ac.jp/>

■図面の返却

- ・応募された図面は返却いたしません。応募された作品の著作権については、北海道工業大学空間創造学部建築学科に帰属するものとします。あらかじめコピー等をとっておいてください。

■ 問合せ

北海道工業大学空間創造学部建築学科 建築デザインコンペ委員会：谷口

住所：〒006-8585 札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 北海道工業大学空間創造学部建築学科

E-Mail:natanig@hit.ac.jp

Tel:011-688-2252